

平成24年度病院経営局運営方針

基本目標

より良い医療の提供と経営の自立を実現します。

～第2次横浜市立病院中期経営プラン3か年の初年度として、「医療機能の充実」、「地域医療の質の向上」、「健全な経営」の目標の達成に全員で取り組み、市立病院としてのプレゼンスを高めます～

目標達成に向けた施策

1 市民から必要とされる医療機能を充実します。

- ① 市民病院
 - ・ 腹腔鏡手術の増加（90件→120件）など、がん診療体制の体制強化や、救急病床の確保、周産期医療の充実などに取り組みます。
 - ・ 再整備に向け、候補地及び医療機能の検討を進めます。
- ② 脳血管医療センター
 - ・ 現行の脳血管疾患医療機能の向上に向けた専門体制を整備するほか、糖尿病・高血圧などの合併症や神経疾患などに対する医療機能を拡大・拡充します。
- ③ みなと赤十字病院
 - ・ 産科医師の増員に伴う分娩室を増設（2室→4室）するなど、周産期医療の充実を図ります。

2 地域医療の質を向上します。

- ① 市民病院
 - ・ 研修医の指導・育成や、看護学生等の実習受入を推進するなど、地域医療を支える人材の育成に取り組みます。
- ② 脳血管医療センター
 - ・ 救急救命士との症例検討会や、脳ドックの受診勧奨などを実施します。
- ③ みなと赤十字病院
 - ・ 地元医師会との合同研究会や情報提供、症例検討会等に取り組みます。

3 健全な経営を実現します。

- ① 市民病院
 - ・ 再整備後の健全な経営を持続できるよう、常に5億円以上の経常利益をあげられることを目標に、経営基盤の強化を図ります。
- ② 脳血管医療センター
 - ・ 中期経営プラン最終年度（26年度）での6億円収支改善に向けて、積極的な設備投資を行います。

目標達成に向けた組織運営

1 チーム力を磨き上げ、「医療の質」と「患者満足度」を向上！

- ① チーム医療の推進
 - ア 複数診療科や多職種一体となったチームで診療を実施（市民病院）。
 - イ 医療機能の拡充に対応した病棟の再編成を実施（脳血管医療センター）。
- ② 医師・看護師の確保・育成
 - 計画的な医師の増員を行うとともに、看護師キャリア支援室が中心となって看護職員を確保・育成します。
- ③ 患者満足度の向上
 - 患者から選ばれる病院となるための情報発信を充実するとともに、接遇研修を実施すること等により、患者満足度の向上を図ります。

2 地域の医療機関との連携を推進します！

- ① 地域医療機関との連携
 - 地域の医療機関との間で、地域連携に関する研修を実施するほか、地域連携会議の開催等に取り組みます。
- ② 地域医療機関の支援
 - 地域の医療機関に対する院内研修の拡大や講師派遣等により、教育・研修スキルを提供します。
 - さらに、高度医療機器の共同利用の拡大を図ります。

3 全職員の経営マインドをアップします！

- ① 経営に携わる意識啓発
 - 職員一人ひとりの意識の高揚を図り、組織の一体感を醸成するため、経営方針や病院運営上の目標・課題の確実な共有を進めます。
- ② 収益確保に向けた意識醸成
 - 収益確保プロジェクトでの医療機能の拡充等による収益向上に関する検討や、医師・看護師の確保と合わせ、収益の確保に向けた意識の醸成を図ります。

【目標：入院単価】

- ・ 市民病院⇒63,500円
- ・ 脳血管医療センター⇒45,000円

参考 主な事業・取組

【主な事業・取組】	【指標等】	23年度実績(見込)	24年度目標
1 市民から必要とされる医療機能の充実			
(1) 市民病院			
ア がん診療体制の充実			
○低侵襲手術・集学的医療の充実	⇒ ・腹腔鏡使用手術件数	90件	120件
イ 救命救急センターの運営			
○初期救急から三次救急患者まで幅広い患者の受入	⇒ ・救急受診患者総数	19,133件	20,000件
ウ 周産期医療の充実			
○周産期医療の体制の強化	⇒ ・NICUの拡大	—	検討
エ 再整備に向けた検討			
○市民病院の再整備に向け、候補地及び再整備後の医療機能の検討	⇒ ・建設候補地の選定 ・医療機能の検討		
(2) 脳血管医療センター			
○リハビリテーション機能の充実	⇒ ・回復期リハビリテーションⅠの施設基準取得	—	取得
○合併症等対応の充実	⇒ ・内科専門医の確保	—	3人
○高度・先進的な医療の提供	⇒ ・脳神経血管内治療科の新設	—	設置
○神経疾患等への診療領域の拡大	⇒ ・脊椎脊髄外科医の確保	—	2人
	⇒ ・手術室機能の充実・整備	—	増設
○施設設備の整備	⇒ ・病棟の再編	—	実施
	⇒ ・ナビゲーションシステムの導入	—	導入
2 地域医療の質の向上			
(1) 市民病院			
○地域医療人材の育成	⇒ ・臨床研修医採用試験受験者数	91人	110人
(2) 脳血管医療センター			
○脳卒中予防事業の推進	⇒ ・救急救命士との症例検討会 ・脳ドック実施件数	3回 335件	3回 400件
3 健全な経営			
○市民病院の収益の確保	⇒ ・経常利益額	488百万円	545百万円
○脳血管医療センターの設備投資	⇒ ・診療機能を維持しつつ計画初年度での施設整備の計画的な実施	—	実施
4 目標達成に向けた組織運営			
(1) チーム医療の推進			
ア 市民病院の診療科間の連携強化	⇒ ・診療機能のセンター化	—	実施
(2) 看護師の確保			
○「看護師キャリア支援室」の整備	⇒ ・看護師キャリア支援室の設置・運営	—	設置・運営
(3) 患者満足度の向上			
○患者満足度の向上	⇒ ・市民病院の入院患者満足度 ・脳血管医療センターの患者満足度	90.5% 92.0%	90.5%以上 92%以上
(4) 地域医療機関との連携			
ア 市民病院			
○地域医療機関従事者が参加可能な院内研修会の拡大	⇒ ・地域医療機関従事者の研修会年間延べ参加者数	294人	400人
イ 脳血管医療センター			
○高度医療機器の共同利用の拡大	⇒ ・高度医療機器の共同利用	37件	50件
(5) 医業収入の確保			
ア 市民病院			
○効果的な医療サービスの提供と、収益の確保	⇒ ・入院診療単価 ・一般病床利用率	60,190円 86.5%	63,500円 88.1%
イ 脳血管医療センター			
○中期経営プランの着実な推進	⇒ ・入院診療単価 ・病床利用率	41,709円 65.3%	45,000円 70.0%